

馬とくらし展

馬は、昔の人々の暮らしに欠かせない動物でした。

今のわたしたちの生活では、科学技術が発達し、車や電車や飛行機が、

遠いところへ人や荷物を運んでくれますが、このような社会になったのは、

この100年ほどの間です。それ以前の人々にとって、機械に代わる力や速さを

もった馬は大変貴重な存在であったことでしょう。

この企画展では、野々市の馬に関する資料や記録を紹介します。

野々市で、馬がどのように人とかわり、信仰されてきたのかをぜひ

ご覧ください。

僕はさるお。僕たち猿は、
馬の守り神とされているんだよ。

僕はさる吉。馬について知らないことがいっ
ぱいあるから、一緒に展示を見ていこう

